

2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月12日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 パイオラックス
 コード番号 5988 URL <https://www.piolax.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 聡
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 福田 俊宏 TEL 045-577-3880
 定時株主総会開催実施日 2026年6月25日 配当支払開始日 2026年6月26日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月18日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	62,045	△2.1	1,470	△38.3	1,453	△57.3	△21	—
2025年3月期	63,351	△1.9	2,382	△49.9	3,402	△39.8	1,792	△55.3

(注) 包括利益 2026年3月期 1,198百万円 (△76.2%) 2025年3月期 5,037百万円 (△37.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	△0.85	—	△0.0	1.4	2.4
2025年3月期	52.67	—	1.8	3.0	3.8

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 5百万円 2025年3月期 316百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	101,415	66,144	63.9	2,672.60
2025年3月期	105,464	91,781	85.8	2,642.64

(参考) 自己資本 2026年3月期 64,854百万円 2025年3月期 90,446百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	3,003	△7,561	△3,137	22,773
2025年3月期	8,124	3,340	△6,469	30,236

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	39.00	—	53.00	92.00	3,203	174.7	3.2
2026年3月期	—	39.00	—	53.00	92.00	2,266	—	3.5
2027年3月期 (予想)	—	39.00	—	53.00	92.00		335.2	

(注)

- 当社は、役員向け株式報酬制度を導入しており、配当金総額には信託口に対する配当金支払額を含んでおります。
- 当社は、従業員向け株式報酬制度を導入しており、配当金総額には信託口に対する配当金支払額を含んでおります。

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	63,000	1.5	1,500	2.0	1,500	3.2	700	—	27.45

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更： 無

新規一社 （社名）—

除外一社 （社名）—

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期	37,054,100株	2025年3月期	37,054,100株
----------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2026年3月期	12,787,708株	2025年3月期	2,828,310株
----------	-------------	----------	------------

③ 期中平均株式数

2026年3月期	25,497,076株	2025年3月期	34,034,731株
----------	-------------	----------	-------------

（注）

1. 当社は、役員向け株式報酬制度を導入しており、信託に残存する自社の株式は、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。（前連結会計年度 96,916株、当連結会計年度 87,376株）

2. 当社は、従業員向け株式報酬制度を導入しており、信託に残存する自社の株式は、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。（前連結会計年度 64,485株、当連結会計年度 63,873株）

（参考）個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

（1）個別経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	26,453	△2.3	△243	—	2,585	△74.5	2,695	△71.6
2025年3月期	27,084	△7.0	28	△97.6	10,143	163.8	9,478	225.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	105.70	—
2025年3月期	271.10	—

（2）個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	67,815	33,879	33,879	50.0	1,396.16	
2025年3月期	69,680	57,770	57,770	82.9	1,687.91	

（参考）自己資本 2026年3月期 33,879百万円 2025年3月期 57,770百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.経営成績等の概況（5）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
(5) 今後の見通し	3
2. 企業集団の状況	4
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	6
4. 連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 連結貸借対照表	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	9
連結損益計算書	9
連結包括利益計算書	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(会計方針の変更)	14
(連結貸借対照表関係)	14
(連結損益計算書関係)	15
(連結包括利益計算書関係)	16
(連結株主資本等変動計算書関係)	17
(連結キャッシュ・フロー計算書関係)	19
(セグメント情報等)	19
(1株当たり情報)	25
(重要な後発事象)	25
5. 個別財務諸表及び主な注記	26
(1) 貸借対照表	26
(2) 損益計算書	29
(3) 株主資本等変動計算書	30
(4) 個別財務諸表に関する注記事項	32
(継続企業の前提に関する注記)	32
(貸借対照表関係)	32
(損益計算書関係)	32
(株主資本等変動計算書関係)	33
(重要な後発事象)	33
6. その他	34
(1) 役員の異動	34
(2) 生産、受注及び販売の状況	34
(3) 所在地別セグメント情報	35

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度のわが国経済は、社会・経済の正常化が進み、景気は緩やかな回復傾向が継続しました。一方で、エネルギー価格や物価の高止まり、金融資本市場の変動の影響などにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。世界経済においても、米国の関税政策をめぐる不確実性による景気回復の鈍化や、中東をはじめとした終わりの見えない地域紛争を背景とした地政学リスクの高まりなどにより、経済の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの主要なお取引先である自動車業界につきましては、前年同期比で生産台数及び販売台数がともに減少したことに加え、サプライチェーンや生産体制の見直し、中国自動車市場における日系自動車メーカーの販売低迷や急速なEV化へのシフト、米国自動車市場の伸び悩みなど、依然として厳しい状況が続いております。

このような需要環境のもと、当社グループは、お取引先からのニーズを的確に捉え、日系のお取引先に加え非日系のお取引先にもグローバルに拡販活動を継続的に推進いたしました。主要取引先である日系自動車メーカーの減産による影響を受け、売上高は62,045百万円と前期比△1,306百万円(△2.1%)の減収となりました。

一方利益面におきましては、主要取引先である日系自動車メーカーの減産による限界利益の減少により、営業利益は1,470百万円と前期比△912百万円(△38.3%)の減益、経常利益は1,453百万円と前期比△1,948百万円

(△57.3%)の減益、親会社株主に帰属する当期純利益は減損損失・早期割増退職金等の特別損失計上により21百万円の損失(前年同期は1,792百万円の利益)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(自動車関連等)

グローバルでの拡販活動を継続的に推進してまいりましたが、主要取引先である日系自動車メーカーの減産の影響を受け、売上高は56,770百万円と前期比△1,407百万円(△2.4%)の減収となりました。一方利益面におきましては、収益改善活動をグループ一丸となって推進いたしましたものの、日系自動車メーカーの減産に伴う限界利益の減少等により、営業利益は2,368百万円と前期比△727百万円(△23.5%)の減益となりました。

(医療機器)

拡販を積極的に推進いたしました結果、売上高は5,274百万円と前期比101百万円(2.0%)の増収となりました。一方利益面におきましては、合理化活動を推進いたしましたものの、労務費等の増加により、営業利益は278百万円と前期比△49百万円(△15.0%)の減益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は58,140百万円となり、前連結会計年度末と比較して6,258百万円減少しました。前連結会計年度末と比較して減少した主な要因は、現金及び預金の減少等によるものであります。固定資産は43,275百万円となり、前連結会計年度末と比較して2,208百万円増加いたしました。前連結会計年度末と比較して増加した主な要因は、建物及び構築物の増加等によるものであります。

この結果、総資産は101,415百万円となり、前連結会計年度末と比較して4,049百万円減少いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は33,541百万円となり、前連結会計年度末と比較して21,323百万円増加いたしました。前連結会計年度末と比較して増加した主な要因は、短期借入金の増加等によるものであります。固定負債は1,729百万円となり、前連結会計年度末と比較して264百万円増加いたしました。前連結会計年度末と比較して増加した主な要因は、繰延税金負債の増加等によるものであります。

この結果、負債合計は35,271百万円となり、前連結会計年度末と比較して21,587百万円増加いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は66,144百万円となり、前連結会計年度末と比較して25,637百万円減少となりました。前連結会計年度末と比較して減少した主な要因は、自己株式の増加等によるものであります。

この結果、自己資本比率は63.9%(前連結会計年度末は85.8%)となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税金等調整前当期純利益763百万円及び減価償却費4,436百万円、短期借入れによる収入24,170百万円等の収入要因があり、自己株式の取得による支出23,979百万円及び有形固定資産の取得による支出9,565百万円等の支出要因により、前連結会計年度末と比較して7,462百万円（前期末比24.7%減）減少し、当連結会計年度末には22,773百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は3,003百万円（前期比63.0%減）となりました。前連結会計年度と比較して減少した主な要因は、売上債権の増加等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は7,561百万円（前期は3,340百万円の収入）となりました。前連結会計年度と比較して増加した主な要因は、有形固定資産の取得による支出の増加及び定期預金の払戻による収入の減少等によるものであります。

なお、営業活動により得られたキャッシュ・フローと投資活動により得られたキャッシュ・フローを合計したフリー・キャッシュ・フローは△4,557百万円となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は3,137百万円（前期比51.5%減）となりました。前連結会計年度と比較して減少した主な要因は、短期借入れによる収入の増加等によるものであります。

(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは、最大より最良を目指す「質重視」の経営方針に基づいて収益力の向上及び資本効率性の向上を実現すべく、自己株式の取得など総還元性向に軸足を置いた諸施策を機動的に実施しております。

なお、資本政策として、2023年3月期から2027年3月期までの5期間は、自己資本の積み増しの抑制とグループキャッシュマネジメントの徹底により、連結配当性向100%の実施、2027年3月期まで1株当たりの年間配当金を92円以上とすることの維持を掲げております。

当期の期末配当につきましては、株主の皆様への適切な利益還元を経営上の重要政策と位置づけ、本資本政策に基づき、1株当たり53円00銭を定時株主総会に付議させていただきます。すでに実施しております中間配当1株当たり39円00銭と合計で、1株当たり年間92円00銭を予定しております。

次期配当につきましては、厳しい事業環境が続く見込みではあるものの、本資本政策に基づき、現時点では、1株当たり年間92円00銭の配当を予定しております。

(5) 今後の見通し

世界経済につきましては、インフレ基調の継続や地政学リスクの高まり、各国における金融政策及び通商政策の動向等を背景に、先行きの不透明感が増しております。特に、中東情勢の緊迫化に伴う原油・エネルギー価格の高騰や、米国における追加関税の動向など、当社グループの事業活動に影響を及ぼす可能性のある外部要因が複合的に存在しており、引き続き注視が必要な状況にあります。

このような事業環境のもと、当社グループといたしましては、引き続き国内外の自動車メーカー向けにグローバルで拡販を推進するとともに、コスト構造改革の実践による収益性改善に取り組んでまいります。これらを踏まえ、2027年3月期の連結業績につきましては、連結売上高を63,000百万円、営業利益1,500百万円、経常利益1,500百万円、親会社株主に帰属する当期純利益700百万円を見込んでおります。なお、中東情勢による2027年3月期の影響については、現時点で見積ることが困難であるため織り込んでおりません。また、前提となる為替レートにつきましては、1USドル=150円を想定しております。

2. 企業集団の状況

当社の企業集団は、当社、子会社15社（うち国外10社）、関連会社1社で構成され、自動車関連製品の製造販売を主な内容とし、これに関連するサービス事業活動を展開しております。

当社グループの事業に係わる位置付け及びセグメントとの関連は、次のとおりであります。

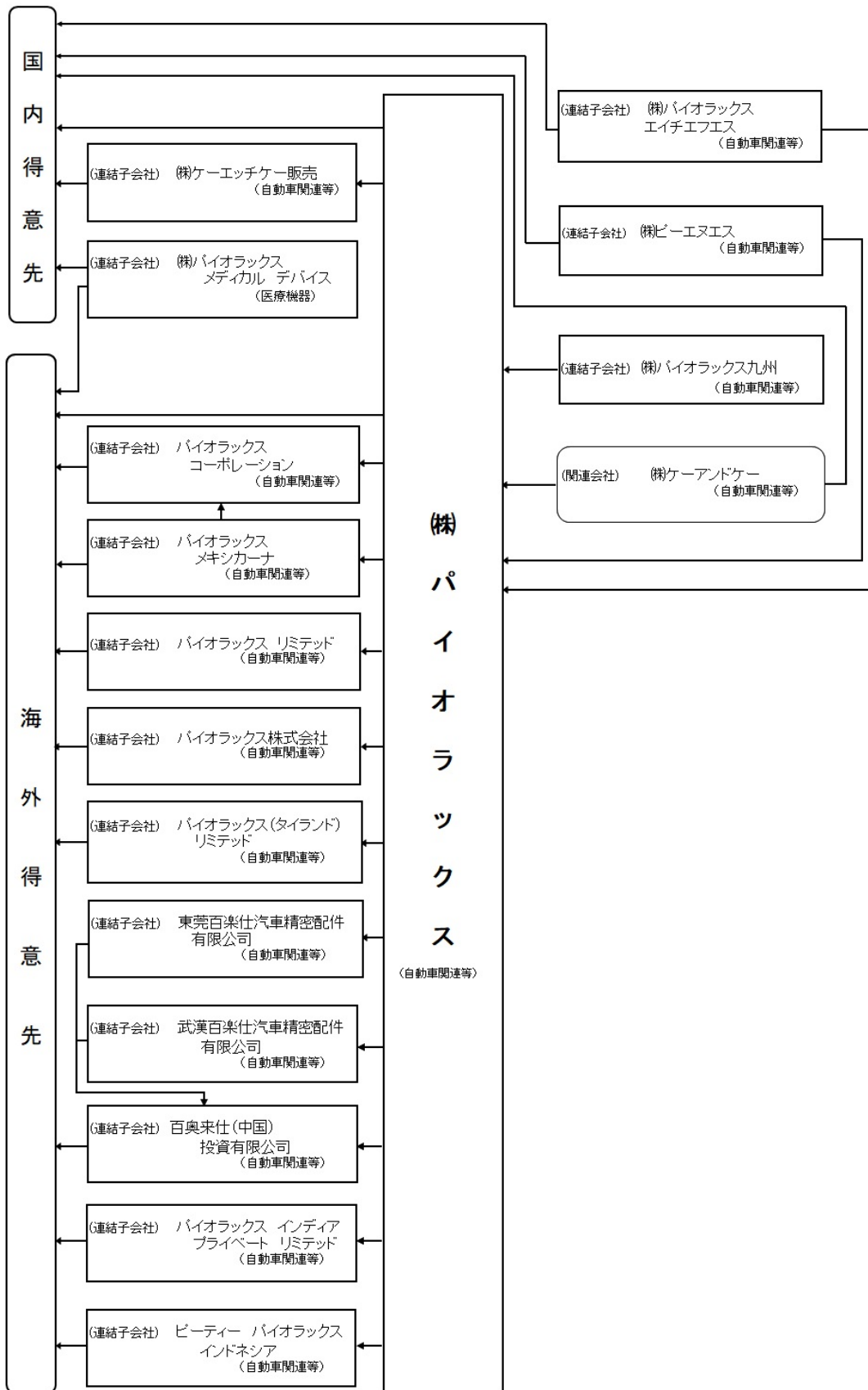
(自動車関連等)

自動車関連等の主な製品は、工業用ファスナー（車の内装及び外装の結束具）及び精密ばねであり、当社が製造販売するほか、国内においては㈱パイオラックス エイチエフエス、㈱ピーエヌエス、㈱パイオラックス九州、㈱ケーアンドケーが製造を担当し、主に当社経由で日産自動車㈱、他の自動車会社及び関連会社、その他に販売しております。また、㈱ケーエッチケー販売は、当社より製品を仕入れ、国内の小口の得意先に対する販売を担当しております。海外においては、パイオラックス コーポレーションが米国ジョージア州で自動車部品を製造し、販売しております。英国ではパイオラックス リミテッドが英国ランカシャー州で自動車部品を製造し、販売しております。韓国ではパイオラックス株式会社が韓国仁川広域市で自動車部品を製造し、販売しております。タイ国ではパイオラックス（タイランド）リミテッドがタイ国ラヨン県で自動車部品を製造し、販売しております。中国では東莞百樂仕汽車精密配件有限公司が中国広東省で自動車部品を製造しており、武漢百樂仕汽車精密配件有限公司が中国湖北省で自動車部品を製造しており、百奥来仕（中国）投資有限公司が中国上海市で中国における販売拠点として活動しております。インド国ではパイオラックス インディア プライベート リミテッドがインド国アーンドラ・プラデーシュ州で自動車部品を製造し、販売しております。メキシコ国ではパイオラックス メキシカーナがメキシコ国ヌエボレオン州で自動車部品を製造しております。インドネシア共和国ではピーティー パイオラックス インドネシアがインドネシア共和国西ジャワ州で自動車部品を製造し、販売しております。なお、㈱パイオラックスビジネスサービスは、2025年10月1日付で当社に吸収合併され、㈱ケーエッチケー販売に吸収分割されています。

(医療機器)

㈱パイオラックス メディカル デバイスが医療に関する製品を製造し、販売しております。

以上の企業集団等の状況について事業系統図を示すと次のとおりであります。



注1. (株)パイオラックスビジネスサービスは、2025年10月1日付で当社に吸収合併され、(株)ケーエッチケー販売に吸収分割されています。

3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、企業間及び経年での比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。なお、今後の国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応をしていく方針であります。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	34,883	26,192
受取手形	142	124
電子記録債権	1,691	1,815
売掛金	12,446	12,801
有価証券	796	152
商品及び製品	6,052	6,681
仕掛品	2,330	2,661
原材料及び貯蔵品	3,075	3,286
未収還付法人税等	205	244
その他	2,816	4,282
貸倒引当金	△41	△103
流動資産合計	64,398	58,140
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	23,981	28,926
減価償却累計額	△11,950	△12,930
建物及び構築物 (純額)	12,031	15,995
機械装置及び運搬具	41,197	43,011
減価償却累計額	△33,118	△35,249
機械装置及び運搬具 (純額)	8,078	7,761
工具、器具及び備品	33,720	32,920
減価償却累計額	△31,159	△30,678
工具、器具及び備品 (純額)	2,561	2,241
土地	5,919	5,942
リース資産	1,370	1,325
減価償却累計額	△627	△782
リース資産 (純額)	743	542
建設仮勘定	4,239	3,351
有形固定資産合計	33,572	35,836
無形固定資産		
その他	1,563	1,458
無形固定資産合計	1,563	1,458
投資その他の資産		
投資有価証券	※1 4,546	※1 4,670
繰延税金資産	457	516
退職給付に係る資産	8	37
その他	921	760
貸倒引当金	△4	△4
投資その他の資産合計	5,930	5,980
固定資産合計	41,066	43,275
資産合計	105,464	101,415

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,943	3,152
短期借入金	—	24,171
リース債務	179	181
未払法人税等	370	279
賞与引当金	813	821
株主優待引当金	—	31
資産除去債務	64	—
その他	7,847	4,904
流動負債合計	12,218	33,541
固定負債		
リース債務	435	222
繰延税金負債	440	780
役員株式給付引当金	125	150
株式給付引当金	34	46
退職給付に係る負債	385	485
資産除去債務	37	37
その他	5	5
固定負債合計	1,464	1,729
負債合計	13,683	35,271
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,960	2,960
資本剰余金	2,572	2,572
利益剰余金	77,441	74,625
自己株式	△5,403	△29,381
株主資本合計	77,571	50,777
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	711	906
繰延ヘッジ損益	△0	△1
為替換算調整勘定	12,163	13,213
退職給付に係る調整累計額	—	△41
その他の包括利益累計額合計	12,874	14,077
非支配株主持分	1,335	1,289
純資産合計	91,781	66,144
負債純資産合計	105,464	101,415

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	63,351	62,045
売上原価	※2,※3 49,079	※2,※3 48,316
売上総利益	14,271	13,728
販売費及び一般管理費	※1 11,888	※1 12,258
営業利益	2,382	1,470
営業外収益		
受取利息	657	398
受取配当金	84	164
投資有価証券売却益	3	15
持分法による投資利益	316	5
その他	486	335
営業外収益合計	1,548	918
営業外費用		
支払利息	14	254
有価証券売却損	0	1
固定資産廃棄損	15	21
デリバティブ評価損	—	62
為替差損	195	137
賃貸収入原価	7	5
支払手数料	119	205
建物解体費用	72	107
その他	103	140
営業外費用合計	528	935
経常利益	3,402	1,453
特別利益		
減損損失戻入益	—	※4 59
特別利益合計	—	59
特別損失		
早期割増退職金	—	325
減損損失	—	※5 423
特別損失合計	—	749
税金等調整前当期純利益	3,402	763
法人税、住民税及び事業税	1,369	516
法人税等調整額	180	253
法人税等合計	1,549	769
当期純利益又は当期純損失(△)	1,852	△5
非支配株主に帰属する当期純利益	60	15
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に 帰属する当期純損失(△)	1,792	△21

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	1,852	△5
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△194	195
繰延ヘッジ損益	0	△1
為替換算調整勘定	3,464	1,051
持分法適用会社に対する持分相当額	△84	—
退職給付に係る調整額	—	△41
その他の包括利益合計	※1 3,185	※1 1,204
包括利益	5,037	1,198
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	4,981	1,181
非支配株主に係る包括利益	56	17

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,960	2,634	94,068	△4,732	94,932
当期変動額					
剰余金の配当			△3,353		△3,353
親会社株主に帰属する当期純利益			1,792		1,792
自己株式の取得				△2,565	△2,565
自己株式の消却		△61	△1,452	1,514	—
株式給付信託による自己株式の処分				77	77
持分法の適用範囲の変動			△13,613	302	△13,311
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	△61	△16,627	△671	△17,360
当期末残高	2,960	2,572	77,441	△5,403	77,571

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,791	△0	9,469	104	11,365	1,646	107,944
当期変動額							
剰余金の配当							△3,353
親会社株主に帰属する当期純利益							1,792
自己株式の取得							△2,565
自己株式の消却							—
株式給付信託による自己株式の処分							77
持分法の適用範囲の変動							△13,311
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△1,080	0	2,694	△104	1,509	△311	1,197
当期変動額合計	△1,080	0	2,694	△104	1,509	△311	△16,162
当期末残高	711	△0	12,163	—	12,874	1,335	91,781

当連結会計年度（自2025年4月1日 至2026年3月31日）

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,960	2,572	77,441	△5,403	77,571
当期変動額					
剰余金の配当			△2,794		△2,794
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△21		△21
自己株式の取得				△23,979	△23,979
株式給付信託による自己株式の処分			△0	1	1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△2,816	△23,977	△26,794
当期末残高	2,960	2,572	74,625	△29,381	50,777

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	711	△0	12,163	—	12,874	1,335	91,781
当期変動額							
剰余金の配当							△2,794
親会社株主に帰属する当期純損失(△)							△21
自己株式の取得							△23,979
株式給付信託による自己株式の処分							1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	195	△1	1,050	△41	1,202	△45	1,157
当期変動額合計	195	△1	1,050	△41	1,202	△45	△25,637
当期末残高	906	△1	13,213	△41	14,077	1,289	66,144

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,402	763
減価償却費	4,353	4,436
減損損失	—	423
減損損失戻入益	—	△59
持分法による投資損益 (△は益)	△316	△5
デリバティブ評価損益 (△は益)	△58	62
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	33	27
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△123	7
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	△34	25
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	17	12
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3	61
受取利息及び受取配当金	△741	△562
投資有価証券売却損益 (△は益)	△3	△15
支払利息	14	254
固定資産廃棄損	15	21
売上債権の増減額 (△は増加)	2,000	△314
棚卸資産の増減額 (△は増加)	355	△945
仕入債務の増減額 (△は減少)	△255	336
その他	429	△762
小計	9,090	3,766
利息及び配当金の受取額	854	562
利息の支払額	△14	△261
法人税等の支払額	△1,806	△1,064
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,124	3,003
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△10	△2,467
定期預金の払戻による収入	7,694	4,337
有価証券の償還による収入	380	142
有形固定資産の取得による支出	△4,552	△9,565
有形固定資産の売却による収入	218	130
無形固定資産の取得による支出	△208	△372
投資有価証券の取得による支出	△181	△4
投資有価証券の売却による収入	6	85
その他	△6	152
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,340	△7,561
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	26,170
短期借入金の返済による支出	—	△2,000
自己株式の取得による支出	△2,565	△23,979
自己株式の処分による収入	77	1
配当金の支払額	△3,472	△2,793
非支配株主への配当金の支払額	△375	△100
その他	△133	△436
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,469	△3,137
現金及び現金同等物に係る換算差額	490	232
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	5,486	△7,462
現金及び現金同等物の期首残高	24,750	30,236
現金及び現金同等物の期末残高	※1 30,236	※1 22,773

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結貸借対照表関係)

※1. 関連会社に対する主なものは、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
投資有価証券(株式)	105百万円	109百万円

2. 当社は、機動的な資金調達の確保の観点から、みずほ銀行など計5金融機関とコミットメントライン契約を締結しております。この契約に基づく連結会計年度末の借入未実行残高は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
コミットメントの総額	21,500百万円	31,500百万円
借入実行残高	－百万円	24,000百万円
差引額	21,500百万円	7,500百万円

3. 減価償却累計額には減損損失累計額を含めて表示しております。

(連結損益計算書関係)

※1. 販売費と一般管理費の主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
給与	3,690百万円	3,653百万円
荷造発送費	2,118百万円	2,063百万円
減価償却費	741百万円	984百万円
法定福利及び厚生費	1,001百万円	943百万円
賞与	523百万円	454百万円
賞与引当金繰入額	236百万円	249百万円
貸倒引当金繰入額	3百万円	62百万円
株主優待引当金繰入額	－百万円	31百万円
退職給付費用	33百万円	26百万円
役員株式給付引当金繰入額	39百万円	25百万円
株式給付引当金繰入額	6百万円	4百万円

※2. 研究開発費の総額

一般管理費及び当期製造費用に含まれる研究開発費は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
	687百万円	744百万円

※3. 期末棚卸高は収益性の低下に伴う簿価切下後の金額であり、次の棚卸資産評価損(洗替法による戻入額相殺後)が売上原価に含まれております。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
	45百万円	40百万円

※4. 減損損失戻入益

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

連結子会社であるパイオラックス インディア プライベート リミテッドにおいて実施した事業用資産に係る国際財務報告基準に基づく減損損失の戻入益であります。

※5. 減損損失

当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上しました。

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

場所	用途	種類	減損損失額
中国広東省 東莞市	事業用資産	建物及び構築物 機械装置及び運搬具 工具、器具及び備品 無形固定資産のその他	337百万円
英国 ランカシャー州 アルサム	事業用資産	機械装置及び運搬具 工具、器具及び備品	86百万円

当社の連結子会社である東莞百樂仕汽車精密配件有限公司において、収益性の低下のため、その帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失に計上しております。なお、回収可能価額は、外部の専門家から入手した鑑定評価書を用いて合理的に算出した正味売却価額を使用しております。

また、当社の連結子会社であるパイオラックス リミテッドにおいて、将来の生産再配置に伴い使用見込みのない固定資産につきまして、その帳簿価額を備忘価額まで減額し、当該減少額を減損損失に計上しております。

(連結包括利益計算書関係)

※1. その他の包括利益に係る組替調整額並びに法人税等及び税効果額

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
その他有価証券評価差額金：		
当期発生額	△286百万円	299百万円
組替調整額	16百万円	△15百万円
法人税等及び税効果調整前	△270百万円	283百万円
法人税等及び税効果額	75百万円	△88百万円
その他有価証券評価差額金	△194百万円	195百万円
繰延ヘッジ損益：		
当期発生額	△0百万円	△1百万円
法人税等及び税効果額	0百万円	0百万円
繰延ヘッジ損益	0百万円	△1百万円
為替換算調整勘定：		
当期発生額	3,464百万円	1,051百万円
退職給付に係る調整額：		
当期発生額	—	△51百万円
法人税等及び税効果額	—	10百万円
退職給付に係る調整額	—	△41百万円
持分法適用会社に対する持分相当額：		
当期発生額	△90百万円	—百万円
組替調整額	5百万円	—百万円
持分法適用会社に対する持分相当額	△84百万円	—百万円
その他の包括利益合計	3,185百万円	1,204百万円

(連結株主資本等変動計算書関係)

前連結会計年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当連結会計年度期首 株式数 (株)	当連結会計年度増加 株式数 (株)	当連結会計年度減少 株式数 (株)	当連結会計年度末株 式数 (株)
発行済株式				
普通株式 (注)	38,054,100	—	1,000,000	37,054,100
合計	38,054,100	—	1,000,000	37,054,100
自己株式				
普通株式 (注)	4,011,443	1,052,201	2,235,334	2,828,310
合計	4,011,443	1,052,201	2,235,334	2,828,310

- (注) 1. 当連結会計年度期首の普通株式に、信託が保有する役員向け当社株式112,179株及び従業員向け当社株式65,390株が含まれており、当連結会計年度末の普通株式に、信託が保有する役員向け当社株式87,376株及び従業員向け当社株式63,919株が含まれております。
2. 発行済株式の減少の内訳は、取締役会決議による自己株式の消却による減少1,000,000株であります。
3. 自己株式の増加の内訳は、取締役会決議による自己株式の取得による増加1,052,200株、単元未満株式の買取による増加1株であります。
4. 自己株式の減少の内訳は、取締役会決議による自己株式の消却による減少1,000,000株、持分法適用関連会社の持分法適用除外による減少1,209,060株、信託が保有する退任役員に対する当社株式からの給付による減少24,803株及び従業員に対する当社株式からの給付による減少1,471株であります。

2. 新株予約権及び自己新株予約権に関する事項

該当事項はありません。

3. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり配当 額 (円)	基準日	効力発生日
2024年6月25日 定時株主総会	普通株式	2,090	59.00	2024年3月31日	2024年6月26日
2024年11月7日 取締役会	普通株式	1,381	39.00	2024年9月30日	2024年12月2日

- (注) 1. 2024年6月25日定時株主総会による配当金の総額には、信託が保有する役員向け当社株式に対する配当金6百万円及び従業員向け当社株式に対する配当金3百万円が含まれております。
2. 2024年11月7日取締役会決議による配当金の総額には、信託が保有する役員向け当社株式に対する配当金3百万円及び従業員向け当社株式に対する配当金2百万円が含まれております。

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	配当の原資	1株当たり配 当額 (円)	基準日	効力発生日
2025年6月24日 定時株主総会	普通株式	1,821	利益剰余金	53.00	2025年3月31日	2025年6月25日

- (注) 2025年6月24日定時株主総会による配当金の総額には、信託が保有する役員向け当社株式に対する配当金4百万円及び従業員向け当社株式に対する配当金3百万円が含まれております。

当連結会計年度(自2025年4月1日 至2026年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当連結会計年度期首 株式数(株)	当連結会計年度増加 株式数(株)	当連結会計年度減少 株式数(株)	当連結会計年度末株 式数(株)
発行済株式				
普通株式(注)	37,054,100	—	—	37,054,100
合計	37,054,100	—	—	37,054,100
自己株式				
普通株式(注)	2,828,310	9,959,998	600	12,787,708
合計	2,828,310	9,959,998	600	12,787,708

- (注) 1. 当連結会計年度期首の普通株式に、信託が保有する役員向け当社株式87,376株及び従業員向け当社株式63,919株が含まれており、当連結会計年度末の普通株式に、信託が保有する役員向け当社株式87,376株及び従業員向け当社株式63,319株が含まれております。
2. 自己株式の増加の内訳は、取締役会決議による自己株式の取得による増加9,959,938株、単元未満株式の買取による増加60株であります。
3. 自己株式の減少の内訳は、信託が保有する退職した従業員に対する当社株式からの給付による減少600株であります。

2. 新株予約権及び自己新株予約権に関する事項

該当事項はありません。

3. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
2025年6月24日 定時株主総会	普通株式	1,821	53.00	2025年3月31日	2025年6月25日
2025年11月12日 取締役会	普通株式	972	39.00	2025年9月30日	2025年12月1日

- (注) 1. 2025年6月24日定時株主総会による配当金の総額には、信託が保有する役員向け当社株式に対する配当金4百万円及び従業員向け当社株式に対する配当金3百万円が含まれております。
2. 2025年11月12日取締役会決議による配当金の総額には、信託が保有する役員向け当社株式に対する配当金3百万円及び従業員向け当社株式に対する配当金2百万円が含まれております。

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	配当の原資	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
2026年6月25日 定時株主総会(予定)	普通株式	1,294	利益剰余金	53.00	2026年3月31日	2026年6月26日

- (注) 2026年6月25日定時株主総会(予定)による配当金の総額には、信託が保有する役員向け当社株式に対する配当金4百万円及び従業員向け当社株式に対する配当金3百万円が含まれております。

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※1. 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
現金及び預金勘定	34,883百万円	26,192百万円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△5,294百万円	△3,471百万円
有価証券勘定	796百万円	152百万円
取得日から満期日までの期間が3ヶ月を超えるもの	△148百万円	△99百万円
現金及び現金同等物	30,236百万円	22,773百万円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、生産・販売体制を基礎とした製品別のセグメントから構成されており、「自動車関連等」及び「医療機器」の2つを報告セグメントとしております。

「自動車関連等」は、主に自動車産業に対して、精密ばね、工業用ファスナー及び樹脂・金属を組み合わせた小型ユニット部品等を製造・販売しております。「医療機器」は、医療機関に対して、IVR（血管内治療）、内視鏡治療及び整形治療機器等を製造・販売しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用している会計処理の方法と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)

(単位:百万円)

	自動車関連等	医療機器	合計
売上高			
外部顧客に対する売上高	58,178	5,172	63,351
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	58,178	5,172	63,351
セグメント利益	3,095	328	3,423
セグメント資産	91,270	8,889	100,160
その他の項目			
減価償却費	4,201	131	4,333
のれんの償却額	—	—	—
持分法適用会社への投資額	105	—	105
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	5,227	50	5,278

当連結会計年度 (自2025年4月1日 至2026年3月31日)

(単位:百万円)

	自動車関連等	医療機器	合計
売上高			
外部顧客に対する売上高	56,770	5,274	62,045
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	56,770	5,274	62,045
セグメント利益	2,368	278	2,647
セグメント資産	92,534	4,611	97,146
その他の項目			
減価償却費	4,097	140	4,238
のれんの償却額	—	—	—
持分法適用会社への投資額	109	—	109
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	5,842	60	5,902

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位:百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	3,423	2,647
全社費用（注）	△1,048	△1,187
セグメント間取引消去	13	13
その他の調整額	△5	△3
連結財務諸表の営業利益	2,382	1,470

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位:百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	100,160	97,146
全社資産（注）	5,304	4,268
連結財務諸表の資産合計	105,464	101,415

（注）全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る資産であります。

(単位:百万円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	4,333	4,238	21	196	4,355	4,434
のれんの償却額	—	—	—	—	—	—
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	5,278	5,902	1,319	1,037	6,597	6,940

（注）調整額は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る項目であります。

【関連情報】

前連結会計年度（自2024年4月1日 至2025年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の開示をしているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	アジア		北米		その他	合計
	中国	その他	米国	その他		
26,907	8,154	10,613	9,231	5,807	2,636	63,351

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

3. 各区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

アジア…中国・タイ国・韓国等

北 米…米国・メキシコ・カナダ

その他…英国・フランス・スペイン等

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	アジア			北米		その他	合計
	中国	タイ国	その他	米国	その他		
19,463	3,931	1,632	2,998	4,022	940	584	33,572

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
日産自動車㈱	6,715	自動車関連等

(注) 日産自動車グループへの売上高を、当社が知り得る限り集約して記載しております。

当連結会計年度（自2025年4月1日 至2026年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の開示をしているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	アジア		北米		その他	合計
	中国	その他	米国	その他		
26,515	8,034	10,633	9,072	5,255	2,534	62,045

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

3. 各区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

アジア…中国・タイ国・韓国等

北 米…米国・メキシコ・カナダ

その他…英国・フランス・スペイン等

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	アジア			北米		その他	合計
	中国	タイ国	その他	米国	その他		
22,560	3,487	1,774	3,037	3,575	923	477	35,836

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
日産自動車㈱	6,813	自動車関連等

(注) 日産自動車グループへの売上高を、当社が知り得る限り集約して記載しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度 (自2025年4月1日 至2026年3月31日)

(単位：百万円)

	自動車関連等	医療機器	全社・消去	合計
減損損失	423	—	—	423

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度 (自2025年4月1日 至2026年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度 (自2025年4月1日 至2026年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)		当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	
1株当たり純資産額	2,642.64円	1株当たり純資産額	2,672.60円
1株当たり当期純利益金額	52.67円	1株当たり当期純損失金額(△)	△0.85円
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

(注) 1. 当社は、役員向け株式報酬制度を導入しており、信託に残存する自社の株式は、「1株当たり純資産額」の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております。(前連結会計年度 87,376株、当連結会計年度 87,376株)

また、「1株当たり当期純利益」又は「1株当たり当期純損失」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。(前連結会計年度 96,916株、当連結会計年度 87,376株)

2. 当社は、従業員向け株式報酬制度を導入しており、信託に残存する自社の株式は、「1株当たり純資産額」の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております。(前連結会計年度 63,919株 当連結会計年度 63,319株)

また、「1株当たり当期純利益」又は「1株当たり当期純損失」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。(前連結会計年度 64,485株 当連結会計年度 63,873株)

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	91,781	66,144
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	1,335	1,289
(うち非支配株主持分)	(1,335)	(1,289)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	90,446	64,854
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	34,225,790	24,266,392

3. 1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益金額又は親会社株主に帰属する当期純損失金額(△)(百万円)	1,792	△21
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額又は普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失金額(△)(百万円)	1,792	△21
普通株式の期中平均株式数(株)	34,034,731	25,497,076

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

5. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,486	4,636
電子記録債権	1,320	1,446
売掛金	※1 5,479	※1 5,469
有価証券	796	152
製品	1,340	1,439
仕掛品	1,355	1,336
原材料及び貯蔵品	943	1,030
前払費用	143	146
未収入金	※1 1,760	※1 4,557
未収還付法人税等	181	66
その他	2,002	303
貸倒引当金	△24	△21
流動資産合計	27,786	20,562
固定資産		
有形固定資産		
建物	9,607	14,071
減価償却累計額	△3,971	△4,291
建物(純額)	5,635	9,780
構築物	725	795
減価償却累計額	△578	△595
構築物(純額)	146	199
機械及び装置	13,030	13,593
減価償却累計額	△10,713	△11,226
機械及び装置(純額)	2,316	2,367
車両運搬具	48	56
減価償却累計額	△43	△41
車両運搬具(純額)	4	14
工具、器具及び備品	19,748	18,240
減価償却累計額	△19,444	△17,861
工具、器具及び備品(純額)	304	379
リース資産	36	36
減価償却累計額	△36	△36
リース資産(純額)	—	—
土地	4,928	4,928
建設仮勘定	3,555	2,396
有形固定資産合計	16,891	20,065
無形固定資産		
ソフトウェア	145	138
その他	183	470
無形固定資産合計	329	608

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	4,402	4,513
関係会社株式	13,844	13,834
出資金	0	0
関係会社出資金	5,765	5,765
従業員に対する長期貸付金	1	1
関係会社長期貸付金	—	1,900
長期前払費用	31	41
その他	627	521
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	24,674	26,578
固定資産合計	41,894	47,253
資産合計	69,680	67,815
負債の部		
流動負債		
買掛金	※1 1,376	※1 1,556
短期借入金	—	24,000
未払金	3,497	678
未払費用	513	490
未払法人税等	11	52
預り金	※1 4,594	※1 5,151
前受収益	26	19
賞与引当金	531	565
株主優待引当金	—	31
資産除去債務	64	—
その他	618	652
流動負債合計	11,234	33,198
固定負債		
繰延税金負債	469	493
役員株式給付引当金	125	150
株式給付引当金	34	46
資産除去債務	21	21
その他	24	24
固定負債合計	675	737
負債合計	11,910	33,936
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,960	2,960
資本剰余金		
資本準備金	2,571	2,571
資本剰余金合計	2,571	2,571

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
利益剰余金		
利益準備金	512	512
その他利益剰余金		
配当平均積立金	700	700
圧縮記帳積立金	852	852
別途積立金	43,285	23,285
繰越利益剰余金	11,605	31,505
利益剰余金合計	56,955	56,855
自己株式	△5,408	△29,386
株主資本合計	57,079	33,001
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	691	879
繰延ヘッジ損益	△0	△1
評価・換算差額等合計	691	878
純資産合計	57,770	33,879
負債純資産合計	69,680	67,815

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	※1 27,084	※1 26,453
売上原価		
製品期首棚卸高	1,410	1,340
当期製品製造原価	※1 22,634	※1 22,391
合計	24,045	23,732
製品期末棚卸高	1,340	1,439
製品売上原価	22,704	22,292
売上総利益	4,380	4,160
販売費及び一般管理費		
荷造及び発送費	1,118	1,080
給料	1,101	1,058
賞与引当金繰入額	150	160
役員株式給付引当金繰入額	39	25
株式給付引当金繰入額	6	4
株主優待引当金繰入額	—	31
貸倒引当金繰入額	0	0
減価償却費	145	368
その他	1,789	1,675
販売費及び一般管理費合計	4,351	4,403
営業利益又は営業損失(△)	28	△243
営業外収益		
受取利息	58	62
有価証券利息	14	10
受取配当金	※1 10,364	※1 3,389
受取賃貸料	90	89
雑収入	71	118
営業外収益合計	10,598	3,670
営業外費用		
支払利息	※1 18	※1 277
固定資産廃棄損	7	14
賃貸収入原価	13	8
為替差損	180	100
建物解体費用	72	107
支払手数料	119	205
雑損失	71	127
営業外費用合計	484	841
経常利益	10,143	2,585
特別利益		
抱合せ株式消滅差益	※2 122	※2 156
特別利益合計	122	156
税引前当期純利益	10,266	2,741
法人税、住民税及び事業税	582	102
法人税等調整額	205	△55
法人税等合計	787	46
当期純利益	9,478	2,695

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本								自己株式	
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金					
		資本準備金	その他資本剰余金		その他利益剰余金					
					配当平均積立金	圧縮記帳積立金	別途積立金			繰越利益剰余金
当期首残高	2,960	2,571	61	512	700	852	49,285	1,051	△4,434	
当期変動額										
剰余金の配当								△3,472		
当期純利益								9,478		
自己株式の取得									△2,565	
自己株式の消却			△61					△1,452	1,514	
株式給付信託による自己株式の処分									77	
別途積立金の取崩							△6,000	6,000		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)										
当期変動額合計	—	—	△61	—	—	—	△6,000	10,554	△974	
当期末残高	2,960	2,571	—	512	700	852	43,285	11,605	△5,408	

	株主資本	評価・換算差額等			純資産合計
	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
当期首残高	53,560	890	△0	890	54,450
当期変動額					
剰余金の配当	△3,472				△3,472
当期純利益	9,478				9,478
自己株式の取得	△2,565				△2,565
自己株式の消却	—				—
株式給付信託による自己株式の処分	77				77
別途積立金の取崩	—				—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)		△199	0	△199	△199
当期変動額合計	3,518	△199	0	△199	3,319
当期末残高	57,079	691	△0	691	57,770

当事業年度 (自2025年4月1日 至2026年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金	利益剰余金					自己株式
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金				
				配当平均積立金	圧縮記帳積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	2,960	2,571	512	700	852	43,285	11,605	△5,408
当期変動額								
剰余金の配当							△2,794	
当期純利益							2,695	
自己株式の取得								△23,979
株式給付信託による自己株式の処分							△0	1
別途積立金の取崩						△20,000	20,000	
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△20,000	19,899	△23,977
当期末残高	2,960	2,571	512	700	852	23,285	31,505	△29,386

	株主資本	評価・換算差額等			純資産合計
	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
当期首残高	57,079	691	△0	691	57,770
当期変動額					
剰余金の配当	△2,794				△2,794
当期純利益	2,695				2,695
自己株式の取得	△23,979				△23,979
株式給付信託による自己株式の処分	1				1
別途積立金の取崩	—				—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)		188	△1	187	187
当期変動額合計	△24,078	188	△1	187	△23,890
当期末残高	33,001	879	△1	878	33,879

(4) 個別財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表関係)

※1. 関係会社項目

関係会社に対する資産及び負債には区分掲記されたもののほか次のものがあります。

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
流動資産		
売掛金	1,220百万円	1,176百万円
未収入金	1,398百万円	3,448百万円
流動負債		
買掛金	362百万円	432百万円
預り金	4,580百万円	5,140百万円

2. 当社は、機動的な資金調達の確保の観点から、みずほ銀行など計5金融機関とコミットメントライン契約を締結しております。この契約に基づく事業年度末の借入未実行残高は次のとおりであります。

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
コミットメントの総額	21,500百万円	31,500百万円
借入実行残高	－百万円	24,000百万円
差引額	21,500百万円	7,500百万円

(損益計算書関係)

※1. 関係会社との取引に係わるものが次のとおり含まれております。

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
関係会社への売上高	5,315百万円	5,311百万円
関係会社からの仕入高	4,609百万円	4,582百万円
受取配当金	10,281百万円	3,225百万円
支払利息	18百万円	40百万円

※2. 抱合せ株式消滅差益

前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

当社の連結子会社であった㈱ピーエムティーとの合併によるものであります。

当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

当社の連結子会社であった㈱パイオラックスビジネスサービスとの合併によるものであります。

(株主資本等変動計算書関係)

前事業年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)

自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当事業年度期首株式数 (株)	当事業年度増加株式数 (株)	当事業年度減少株式数 (株)	当事業年度末株式数 (株)
普通株式 (注)	2,802,383	1,052,201	1,026,274	2,828,310
合計	2,802,383	1,052,201	1,026,274	2,828,310

- (注) 1. 当事業年度期首の普通株式に、信託が保有する役員向け当社株式112,179株及び従業員向け当社株式65,390株が含まれており、当事業年度末の普通株式に、信託が保有する役員向け当社株式87,376株及び従業員向け当社株式63,919株が含まれております。
2. 自己株式の増加の内訳は、取締役会決議による自己株式の取得による増加1,052,200株、単元未満株式の買取による増加1株であります。
3. 自己株式の減少の内訳は、取締役会決議による自己株式の消却による減少1,000,000株、信託が保有する退任役員に対する当社株式からの給付による減少24,803株及び従業員に対する当社株式からの給付による減少1,471株であります。

当事業年度 (自2025年4月1日 至2026年3月31日)

自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当事業年度期首株式数 (株)	当事業年度増加株式数 (株)	当事業年度減少株式数 (株)	当事業年度末株式数 (株)
普通株式 (注)	2,828,310	9,959,998	600	12,787,708
合計	2,828,310	9,959,998	600	12,787,708

- (注) 1. 当事業年度期首の普通株式に、信託が保有する役員向け当社株式87,376株及び従業員向け当社株式63,919株が含まれており、当事業年度末の普通株式に、信託が保有する役員向け当社株式87,376株及び従業員向け当社株式63,319株が含まれております。
2. 自己株式の増加の内訳は、取締役会決議による自己株式の取得による増加9,959,938株、単元未満株式の買取による増加60株であります。
3. 自己株式の減少の内訳は、信託が保有する退職した従業員に対する当社株式からの給付による減少600株であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

6. その他

(1) 役員の異動

役員の異動につきましては、2026年3月24日発表の「取締役の異動に関するお知らせ」をご参照願います。

(2) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

(単位：百万円)

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	前年同期比
自動車関連等	57,206	98.2%
医療機器	5,299	102.8%
合計	62,506	98.6%

(注) 1. 金額は販売価格によっており、セグメント間の内部振替前の数値によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注状況

当社グループは受注より出荷までの期間が極めて短いため、原則として一部の確定受注や過去の販売実績等を参考とした見込み生産を行っているため、該当事項はありません。

③ 販売実績

(単位：百万円)

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	前年同期比
自動車関連等	56,770	97.6%
医療機器	5,274	102.0%
合計	62,044	97.9%

(注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。
2. 売上高の10%を超える主な相手先が存在しないため、「最近2連結会計年度の10%を超える主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合」の記載を省略しております。

(3) 所在地別セグメント情報
 前連結会計年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	アジア (百万円)	その他 (百万円)	合計 (百万円)	消去 又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	27,853	15,380	18,170	1,947	63,351	—	63,351
(2) セグメント間の内部売上高	4,810	85	1,135	3	6,035	△6,035	—
計	32,663	15,465	19,305	1,950	69,386	△6,035	63,351
営業利益	1,768	1,271	448	△112	3,375	△992	2,382

当連結会計年度 (自2025年4月1日 至2026年3月31日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	アジア (百万円)	その他 (百万円)	合計 (百万円)	消去 又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	27,379	14,653	18,126	1,885	62,045	—	62,045
(2) セグメント間の内部売上高	4,794	103	1,307	1	6,207	△6,207	—
計	32,173	14,757	19,434	1,887	68,253	△6,207	62,045
営業利益	1,539	595	690	△158	2,667	△1,196	1,470